



背景

- ▷ **環境の保全に関する知識の普及と環境保全活動の推進**を目的に、1990年3月に設置
- ▷ 様々な事業者・個人のご寄附により、環境課題への対応を進めてきた結果、大気汚染や水質汚濁の改善などが進み、府域の環境の状況は概ね改善傾向

現状の課題

- ▷ 日本の年平均気温が100年間で約1℃上昇に対し、大阪では、**ヒートアイランド現象**の影響などにより、**約2℃上昇**しており、暑さ対策をはじめとした**気候変動対策の推進が求められる**
- ▷ エネルギーの大消費地である大阪では、**再生可能エネルギーの普及拡大**や地域特性に応じたエネルギーの効率的な使用など、脱炭素化時代の「**新たなエネルギー社会**」を構築していく必要がある

基金の用途等

- ▷ **【環境保全活動支援等の事業】**と**【脱炭素社会の実現に向けた事業】**を実施
 - ①環境教育を推進する取組み
 - ②環境情報を普及させる取組み
 - ③地球環境保全に係る活動・調査等
- ▷
 - ①先導的・先進的な新たな取組み
 - ②波及効果を及ぼすモデルとなる取組み
 - ③寄附者の意向によって実施する取組み

2025年大阪・関西万博に向けて、世界へ発信！

環境保全活動支援等の事業

▷ 環境保全活動補助事業（H11年度～）

民間団体が実施する環境保全活動に対し、補助金を交付

▷ クールスポットモデル拠点推進事業（H28年度～R元年度まで）

屋外空間における夏の昼間の暑熱環境を改善することを目的としたクールスポットをモデル的に創出（府内10か所）



里山保全活動の様子



大阪モルルール万博記念公園駅
クールスポット整備事業（吹田市）

事業内容

事業
内容

脱炭素社会の実現に向けた事業

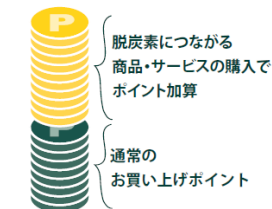
▷行動変容を促進する脱炭素ポイントを付与する実証事業の実施（R4年度～）

事業者の既存ポイントシステムを活用し、生産・流通・使用過程でのCO₂排出が少ない商品・サービスを購入した方に対して脱炭素ポイントを付与し、府民の環境配慮消費行動を促進

▷ゼロエミッション車の普及促進のための乗車体験等の実施（R4年度～）

自動車ディーラー（販売事業者）やカーシェアリング事業者と連携し、実際にZEVの乗り心地を体験してもらうとともに、非常時にも役立つ給電機能等に関する体験の機会を府民や事業者に提供

ポイント加算のイメージ

得られる
成果等

大阪府域の環境保全と脱炭素化を促進し、優良事例を全国、さらに世界に発信！

企業様のメリット

- ・大阪府がHP等でPRすることにより、**企業イメージが向上**
- ・大阪府からの**感謝状贈呈**
 （**50万円以上**のご寄附で、知事が参加する合同感謝状贈呈式を開催）
 （**1,000万円以上**のご寄附で、知事による個別の感謝状贈呈式を開催）

連絡先

大阪府環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課
 担当者:田村、池田、杉田
 TEL: 06-6210-9549
 Mail: eneseisaku-04@gbox.pref.osaka.lg.jp

寄附を
する
メリット
等

**2025年大阪・関西万博も見据えて、全国に先駆けて、先進的で様々なモデル事業を実施していきます。
 ご寄附を通じて大阪府の脱炭素化・環境保全事業にご支援ください！！**